

平成29年4月度 倉敷中央病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時 : 平成29年4月17日(月) 16時30分 ~ 17時40分
 開催場所 : 院内第5会議室
 出席者 : 後藤剛、上田恭典、松岡孝、二宮伸介、佐野薫、横山俊秀、
 高柳和伸、後藤裕子、武永省二(非専門委員)、塩飽操吾(非専門委員)、
 梶谷浩一(外部委員)、奥野健次(外部委員)

議題	審議結果を含む議論の概要(迅速審査の報告含む)
[人工気管による気管再建に関する多施設共同試験](第649号) 一般名:TA-001 自ら治験を実施する者: 玉木 久信 開発の相: 第Ⅲ相試験 対象疾患: 悪性腫瘍または炎症性疾患等により気管再建を要する患者	これまでに得られている非臨床試験成績、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果: 承認
[薬剤溶出ステント(TCD-10023)の多施設共同比較試験(第Ⅲ相臨床試験)](第550号) 一般名: 冠動脈ステント 治験依頼者: テルモ株式会社 開発の相: 第Ⅲ相 対象疾患: 冠動脈に形成された狭窄性病変による虚血性心疾患	当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果: 承認
[虚血性心疾患患者を対象としたOMKK02の医療機器治験](第592号) 一般名: Comboステント 治験依頼者: オーバスネイチメディカル株式会社 開発の相: ピボタル試験 対象疾患: 虚血性心疾患	当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果: 承認
同上	治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月30日実施:承認)が報告された。
[セレンの補充を必要とする患者を対象としたFPF3400の長期投与試験 一多施設共同オープン試験一](第594号) 一般名: 亜セレン酸ナトリウム 治験依頼者: 藤本製薬株式会社 開発の相: 第Ⅲ相 対象疾患: 治験実施計画書番号FPF3400-03-01の治験に参加し治験薬を投与継続中の患者、院内セレン製剤を中心静脈より投与継続中の患者、セレン欠乏を示す患者	・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審議結果: 承認
[血友病A患者を対象としたCSL627の第Ⅲ相継続投与試験](第603号) 一般名: 遺伝子組み換え血液凝固第Ⅷ因子 治験依頼者: CSLベーリング株式会社 開発の相: 第Ⅲ相 対象疾患: 血友病A	・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果: 承認
[塞栓源を特定できない塞栓性脳卒中(ESUS)発症後間もない患者を対象とする再発性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制におけるリバーロキサバン(15mg 1日1回投与)のアスピリン(100mg)に対する有用性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、ダブルダミー、実薬対照、イベント主導型、第Ⅲ相優越性試験(NAVIGATE ESUS)ーESUS患者における再発性脳卒中の発症抑制](第610号) 一般名: リバーロキサバン 成分記号: BAY 59-7939 治験依頼者: バイエル薬品株式会社 開発の相: 第Ⅲ相 対象疾患: ESUS発症後間もない患者における再発性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制	・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験薬概要書(英語版)、(翻訳版)の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果: 承認
同上	有害事象における新規性判断基準変更のお知らせ、治験薬概要書の記載に関するお知らせを確認した。

議題	審議結果を含む議論の概要(迅速審査の報告含む)
[DSP-7888の骨髄異形成症候群(MDS)患者を対象とした第1/2相臨床試験](第615号) 一般名:- 治験依頼者:大日本住友製薬株式会社 開発の相:第1/2相 対象疾患:骨髄異形成症候群(MDS)	・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
[異染性白質ジストロフィーの患者を対象とした第I/II相試験](第629号) 一般名:- 治験依頼者:株式会社アイコン・ジャパン 開発の相:フェイズ I / II 対象疾患:異染性白質ジストロフィー	・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審議結果:承認
持続的血液浄化療法が必要な急性腎傷害患者を対象としたFCU-08のランダム化比較試験](第644号) 一般名:FCU-08 治験依頼者:扶桑薬品工業株式会社 開発の相:第III相 対象疾患:急性腎傷害	・当院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験薬概要書、治験実施計画書分冊の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
[未治療のCD20陽性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫(DLBCL)患者を対象としたRO5072759(RG7159)の第III相臨床試験](第563号) 一般名:未定 治験依頼者:中外製薬株式会社 開発の相:第III相 対象疾患:未治療のCD20陽性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫(DLBCL)患者	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
同上	治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月23日実施:承認)が報告された。
[日本イーライリリー株式会社による肺癌を対象としたペメトレキセドの製造販売後臨床試験](第564号) 一般名:ペメトレキセド 治験依頼者:日本イーライリリー株式会社 開発の相:第IV相(プロトコールデザインは第II相です。日本以外はII相扱いとなります。) 対象疾患:非小細胞肺癌	当該治験薬で発生した年次報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
同上	治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月28日実施:承認)が報告された。
[中外製薬株式会社の依頼による肺癌患者を対象としたCH5424802の第III相試験](第582号) 一般名:アレクチニブ塩酸塩 治験依頼者:中外製薬株式会社 開発の相:第III相 対象疾患:肺癌	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び措置報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
同上	治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月6日実施:承認)が報告された。
[日本イーライリリー株式会社の依頼による第I b/ II相試験](第585号) 一般名:■ 治験依頼者:日本イーライリリー株式会社 開発の相:第II相 対象疾患:■	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
[MSD株式会社の依頼によるMK-3475 第I b相試験](第588号) 一般名:未定 治験依頼者:MSD株式会社 開発の相:第I b相 対象疾患:■■■	当該治験薬に関する措置報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

議題	審議結果を含む議論の概要(迅速審査の報告含む)
<p>[MSD株式会社の依頼によるMK-3475第Ⅲ相試験](第609号) 一般名:Pembrolizumab 治験依頼者:MSD株式会社 開発の相:第Ⅲ相 対象疾患:■■■</p>	<p>・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び措置報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験薬概要書(英語版)、(日本語版)、説明・同意文書の変更、治験薬概要書追補(日本語版)の追加について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果:承認</p>
<p>[MSD株式会社の依頼によるMK-5592第Ⅲ相臨床試験](第602号) 一般名:ポサコナゾール 治験依頼者:MSD株式会社 開発の相:第Ⅲ相 対象疾患:アスペルギルス症[侵襲性アスペルギルス症及び慢性肺アスペルギルス症(慢性進行性肺アスペルギルス症及び単純性肺アスペルギローマ)、フサリウム症及びムーコル症]</p>	<p>当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果:承認</p>
<p>[日本イーライリリー株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした第Ⅲ相試験](第607号) 一般名:■ 治験依頼者:日本イーライリリー株式会社 開発の相:第Ⅲ相 対象疾患:非小細胞肺癌患者</p>	<p>当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果:承認</p>
<p>同上</p>	<p>・契約症例数の追加について、迅速審査の結果(2017年3月10日実施:承認)が報告された。 ・治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月31日実施:承認)が報告された。</p>
<p>[軽度認知障害患者に対するシロスタゾール療法の臨床効果ならびに安全性に関する医師主導治験(COMCID)](第618号) 一般名:シロスタゾール 自ら治験を実施する者:進藤 克郎 開発の相:第Ⅱ相 対象疾患:軽度認知障害</p>	<p>・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・モニタリング実施の結果報告があり、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果:承認</p>
<p>[ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたBMS-936558の第Ⅲ相試験](第622号) 一般名:ニボルマブ、イピリムマブ 治験依頼者:ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 開発の相:第Ⅲ相 対象疾患:再発非小細胞肺癌</p>	<p>・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・説明・同意文書の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果:承認</p>
<p>同上</p>	<p>・契約症例数の追加について、迅速審査の結果(2017年3月13日実施:承認)が報告された。 ・契約症例数の追加について、迅速審査の結果(2017年3月23日実施:承認)が報告された。 ・治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月23日実施:承認)が報告された。</p>
<p>[ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による小細胞肺癌患者を対象としたBMS-936558の第3相試験](第625号) 一般名:ニボルマブ、イピリムマブ 治験依頼者:ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 開発の相:第Ⅲ相 対象疾患:小細胞肺癌</p>	<p>・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書Administrative letter(英語版)、(日本語版)の追加について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果:承認</p>
<p>[ONO-1162 第Ⅲ相試験 慢性心不全に対するプラセボを対照とした多施設共同二重盲検無作為化並行群間比較試験](第623号) 一般名:Ivabradine 治験依頼者:小野薬品工業 開発の相:第Ⅲ相 対象疾患:慢性心不全</p>	<p>当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果:承認</p>

議題	審議結果を含む議論の概要(迅速審査の報告含む)
同上	治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月31日実施:承認)が報告された。
[アステラス製薬株式会社依頼の急性骨髄性白血病を対象とするASP2215の第Ⅲ相試験](第624号) 一般名:ASP2215 治験依頼者:アステラス製薬株式会社 開発の相:第Ⅲ相 対象疾患:急性骨髄性白血病	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
[アステラス製薬株式会社依頼の非小細胞肺癌患者を対象とするASP8273の第Ⅲ相試験](第626号) 一般名:ASP8273 治験依頼者:アステラス製薬株式会社 開発の相:Ⅲ相 対象疾患:非小細胞肺癌	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験薬概要書(英語版)、(日本語版)の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
同上	治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月30日実施:承認)が報告された。
[クリニペース株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験](第627号) 一般名:Durvalumab 治験依頼者:クリニペース株式会社 開発の相:第Ⅲ相 対象疾患:非小細胞肺癌	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び措置報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
[重症急性膵炎に対するFUT-200膵局所動注療法の有効性と安全性に関する多施設共同ランダム化比較試験(医師主導治験)](第628号) 一般名:ナファモスタットメシル酸塩 自ら治験を実施する者:石田 悦嗣 開発の相:第Ⅱ相 対象疾患:重症急性膵炎	当該治験薬で発生した年次報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
[特発性肺線維症の急性増悪に対するART-123の第3相臨床試験—ART-123の有効性および安全性を検討する多施設共同二重盲検比較試験—](第631号) 一般名:トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え) 治験依頼者:旭化成ファーマ株式会社 開発の相:第Ⅲ相 対象疾患:特発性肺線維症の急性増悪	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
同上	治験依頼者代表者の変更報告を確認した。
[杏林製薬株式会社の依頼によるKRP-AM1977Y第Ⅲ相臨床試験(市中肺炎)](第632号) 一般名:— 治験依頼者:杏林製薬株式会 開発の相:第3相 対象疾患:市中肺炎	・当該治験薬に関係する措置報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書別冊の追加、治験薬概要書の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
[杏林製薬株式会社の依頼によるKRP-AM1977Y第Ⅲ相臨床試験(呼吸器感染症)](第635号) 一般名:— 治験依頼者:杏林製薬株式会 開発の相:第3相 対象疾患:呼吸器感染症	・当該治験薬に関係する措置報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書別冊の追加、治験薬概要書の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
[閉塞性動脈硬化症に伴う間歇性跛行を対象としたNS-304の後期第Ⅱ相試験](第633号) 一般名:セレキシパグ 治験依頼者:日本新薬株式会社 開発の相:後期第Ⅱ相試験 対象疾患:閉塞性動脈硬化症	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び年次報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認

議題	審議結果を含む議論の概要(迅速審査の報告含む)
[慢性骨髄性白血病患者を対象としたポナチニブの国際共同第Ⅱ相試験](第636号) 一般名:ポナチニブ 治験依頼者:シミック株式会社 開発の相:第Ⅱ相 対象疾患:慢性骨髄性白血病患者	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び年次報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
[中外製薬株式会社の依頼による小細胞肺癌患者を対象としたMPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験](第638号) 一般名:アテゾリズマブ 治験依頼者:中外製薬株式会社 開発の相:第Ⅲ相 対象疾患:小細胞肺癌	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告及び措置報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
[エンザルタミド製造販売後臨床試験](第640号) 一般名:エンザルタミド 治験依頼者:アステラス製薬株式会社 開発の相:Ⅳ相 対象疾患:去勢抵抗性前立腺癌	当該試験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
同上	試験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月8日実施:承認)が報告された。
[ONO-4538 第Ⅲ相試験 胃がんに対する術後補助化学療法における多施設共同二重盲検無作為化試験](第641号) 一般名:ニボルマブ(Nivolumab) 治験依頼者:小野薬品工業株式会社 開発の相:第Ⅲ相試験 対象疾患:胃がん	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
[ONO-4538 第Ⅱ/Ⅲ相試験 胃がんに対する多施設共同無作為化試験](第646号) 一般名:ニボルマブ(Nivolumab) 治験依頼者:小野薬品工業株式会社 開発の相:第Ⅱ/Ⅲ相 対象疾患:胃がん	・当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 ・説明・同意文書、治験実施計画書別冊1、症例報告書の見本の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
[血漿中cell free DNAを用いてEGFR T790M遺伝子変異が確認されたEGFR-TKI既治療非小細胞肺癌患者に対するAZD9291を用いた非盲検第二相試験](第642号) 一般名:オシメルチニブ 自ら治験を実施する者:吉岡 弘鎮 開発の相:Ⅱ相 対象疾患:EGFR遺伝子変異陽性進行・再発肺腺癌	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
同上	治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月29日実施:承認)が報告された。
[大動脈弁疾患患者における17mmのMDT- 2215大動脈用生体弁の安全性及び有効性を評価する多施設共同、非無作為化試験](第643号) 一般名:MDT-2215 治験依頼者:日本メドトロニック株式会社 開発の相:該当なし(医療機器試験の為) 対象疾患:大動脈弁疾患	当該治験機器で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認
[アステラス製薬株式会社依頼の急性骨髄性白血病を対象とするASP2215の第Ⅲ相試験](第647号) 一般名:ASP2215 治験依頼者:アステラス製薬株式会社 開発の相:第Ⅲ相試験 対象疾患:急性骨髄性白血病	当該治験薬で発生した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。
同上	治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月31日実施:承認)が報告された。

議題	審議結果を含む議論の概要(迅速審査の報告含む)
<p>[日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による急性骨髄性白血病患者を対象としたBI6727の第Ⅲ相試験](第597号)</p> <p>一般名: Volasertib (BI 6727) 治験依頼者: 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 開発の相: 第Ⅲ相 対象疾患: 治験責任(分担)医師が、診療録に記載されている医学的所見から標準寛解導入療法が適用できないと判断した未治療AML患者(65歳以上)</p>	<p>治験実施計画書Protocol reference1の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認</p>
<p>[JLL-LEGによる重症下肢虚血疾患を対象とする比較臨床試験](第608号)</p> <p>一般名: パクリタキセルコーティングバルーンカテーテル 治験依頼者: 日本ライフライン株式会社 開発の相: ー 対象疾患: 重症下肢虚血疾患</p>	<p>治験実施計画書、症例報告書の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認</p>
<p>同上</p>	<p>治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月31日実施:承認)が報告された。</p>
<p>[アステラス製薬株式会社依頼の急性骨髄性白血病を対象とするASP2215の第Ⅲ相試験](第648号)</p> <p>一般名: ギルテリチニブ 治験依頼者: アステラス製薬株式会社 開発の相: 第Ⅱ/Ⅲ相 対象疾患: FLT3遺伝子変異陽性の急性骨髄性白血病</p>	<p>治験の費用について説明した文書の変更について、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認</p>
<p>同上</p>	<p>「修正の上で承認」の対応内容について確認した。</p>
<p>[バイエル薬品株式会社の依頼による非転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたODM-201の第Ⅲ相試験](第630号)</p> <p>一般名: ODM-201 治験依頼者: バイエル薬品株式会社 開発の相: 第3相試験 対象疾患: 前立腺がん</p>	<p>治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認</p>
<p>同上</p>	<ul style="list-style-type: none"> 治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月28日実施:承認)が報告された。 有害事象における新規性判断基準変更のお知らせ、治験薬概要書の記載に関するお知らせを確認した。
<p>[非小細胞肺癌完全切除後Ⅱ-Ⅲ期のEGFR変異陽性例に対するシスプラチン+ビノレルビン併用療法を対照としたゲフィチニブの術後補助化学療法のランダム化比較第Ⅲ相試験(多施設共同医師主導治験)](第545号)</p> <p>一般名: ゲフィチニブ 成分記号: ZD1839 自ら治験を実施する者: 呼吸器内科 吉岡 弘鎮 開発の相: 第Ⅲ相試験 対象疾患: 完全切除された病理病期Ⅱ-Ⅲ期のEGFR変異陽性の非小細胞肺癌</p>	<p>モニタリング実施の結果報告があり、引き続き治験実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果: 承認</p>
<p>同上</p>	<p>CRO会社合併の報告を確認した。</p>
<p>[AJM300の活動期潰瘍性大腸炎患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験](第616号)</p> <p>一般名: ー 治験依頼者: EAファーマ株式会社 開発の相: 第Ⅲ相 対象疾患: 潰瘍性大腸炎</p>	<ul style="list-style-type: none"> 治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月29日実施:承認)が報告された。 治験分担医師の削除について、迅速審査の結果(2017年3月29日実施:承認)が報告された。
<p>[AMG706継続投与オープン試験](第620号)</p> <p>一般名: AMG706 治験依頼者: 武田薬品工業株式会社 開発の相: 第3相 対象疾患: 進行期消化管間質腫瘍、非小細胞肺癌</p>	<p>治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月14日実施:承認)が報告された。</p>

議題	審議結果を含む議論の概要(迅速審査の報告含む)
<p>再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫及び皮膚T細胞性リンパ腫を対象としたE7777の第2相試験](第645号) 一般名:denileukin diftitox 治験依頼者:エーザイ株式会社 開発の相:第II相 対象疾患:再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫及び皮膚T細胞性リンパ腫</p>	<p>治験実施体制等の変更について、迅速審査の結果(2017年3月8日実施:承認)が報告された。</p>
<p>[日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼によるBIBW 2992の肺腺癌患者を対象とした第III相試験](第512号) 一般名:未定 治験依頼者:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 開発の相:第III相 対象疾患:肺腺癌患者</p>	<p>治験終了報告を確認した。</p>
<p>[メトレキサートに対して効果不十分な活動性関節リウマチ患者を対象としたアバタセプトのメトレキサート併用療法とメトレキサート単独療法の有効性及び安全性を検討する多施設共同ランダム化二重盲検試験(第IV相臨床試験)](第619号) 一般名:アバタセプト 治験依頼者:ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 開発の相:第IV相試験 対象疾患:関節リウマチ</p>	<p>治験終了報告を確認した。</p>